



OC9 (OC credit system v9) のご紹介

平成28年9月

株式会社オーシーシステム

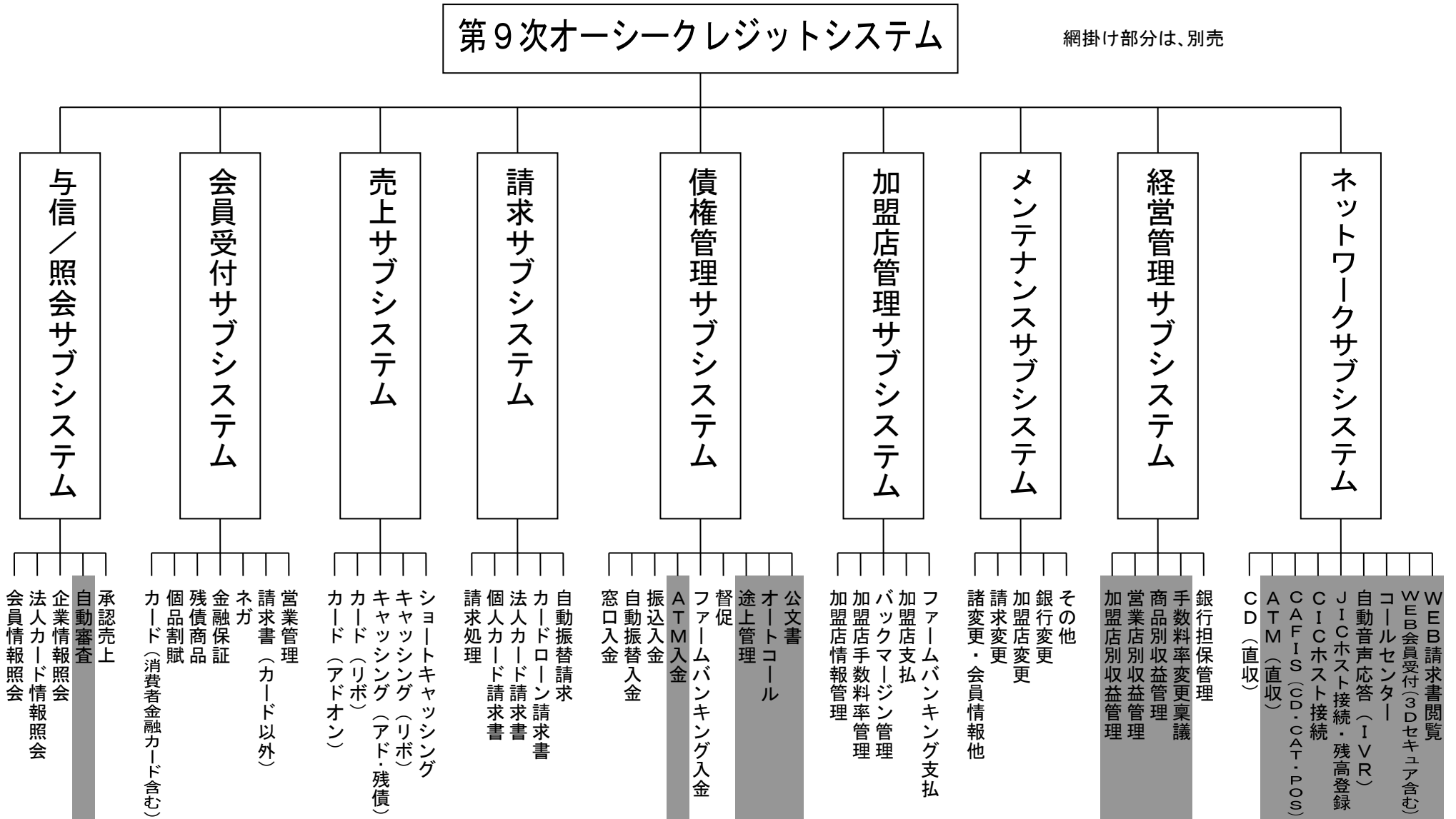
1. オーシークレジットシステム構築の歴史

<p style="text-align: center;">第一次電算化 (センタ委託処理より自社電算処理への移行)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● バッチベースのクレジット業務 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上 ・ 入金 ・ 請求 ・ 督促 	<p style="text-align: center;">第二次電算化 (オンラインベースのクレジット業務処理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 営業所のオンライン展開 ● オンラインCD展開 ● 名寄せの推進 (本人) ● 信用情報管理の一元化 ● 代行カードの発行 ● 延滞利息の徴収管理 	<p style="text-align: center;">第三次電算化 (日本語オンラインシステムの構築)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本語の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 名寄せの精度向上 ・ 見易い情報の作成 ● 名寄せの充実化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本人 ・ 保証人 ・ 家族、その他関連者 ● C A T の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ カード化の推進 ・ 不良債権発生の防止 ・ 事務コストの低減 ● 加盟店サービスの向上 ○ 信頼性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ A I M リカバリによる復旧 	<p style="text-align: center;">第四次電算化 (オンラインネットワークの拡大)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● C A F I S 接続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 信販 V A N への参入 ・ 提携カードの発行 ・ C D の相互乗り入れ ● 音声処理の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ テレフォンショッピング ・ テレフォンキャッシング ● C D - R O M による電話帳検索 ● ファームバンキングの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客入金データ ・ 加盟店支払データ ・ 給与振込データ ・ ショートキャッシング引落データ ・ テレフォンキャッシング振込データ ○ 営業店の O A 化 <ul style="list-style-type: none"> ・ パソコン導入による省力化 	<p style="text-align: center;">第五次電算化 (経営管理システムの充実化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経営管理システム <ul style="list-style-type: none"> ・ 加盟店別収益の把握 ・ 営業所別収益の把握 ・ 商品別収益の把握 ・ S Y U E K I / P での原価計算 ・ 情報のグラフ化 ● 残高明細管理システム <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上伝票毎の残高把握 ・ 顧客サービスの向上 ● 金融商品の残債支払 <ul style="list-style-type: none"> ・ キャッシングのリボ化 ・ 利息の日歩計算 ・ 入金の起算日計算 ● オートコールシステム <ul style="list-style-type: none"> ・ ホストマシンによるシステム構築 ・ 交渉情報の与信時活用 ● 公文書作成システム <ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンによる公文書作成 ・ 支払命令、訴状 (キャッシング利息再計算) ・ 強制執行(動産、給与、電話)
<p style="text-align: center;">FACOM V</p>	<p style="text-align: center;">FACOM M130F</p>	<p style="text-align: center;">FACOM M320E</p>	<p style="text-align: center;">FACOM M330/6</p>	<p style="text-align: center;">FACOM M730/20</p>
<p style="text-align: center;">昭和54年11月</p>	<p style="text-align: center;">昭和57年11月</p>	<p style="text-align: center;">昭和60年 8月</p>	<p style="text-align: center;">昭和62年 6月</p>	<p style="text-align: center;">平成 2年 5月</p>

				第九次電算化（OC9） （クラウドシステムへの対応）	
第六次電算化 （パッケージ化の推進）		第七次電算化 （システムリスクの回避）	第七・五次電算化 （インターネットシステムの充実）	第八次電算化（OC8） （オープン系システムへの一新）	
<ul style="list-style-type: none"> ● パッケージ化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ドキュメントの整備 ・メンテナンス効率のアップ ・より使いやすいシステムの実現 ● 月次決算の制度アップ <ul style="list-style-type: none"> ・経理売掛残とシステム残の完全一致 ・平均残高の把握 ● G-CATの対応 ● カード自動審査システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・CICとのホスト接続 ● 途上管理システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・CICバッチ照会 ● ATM入金 ● オートコールシステムのレベルアップ <ul style="list-style-type: none"> ・Windows3.1システムによる操作性の向上 ・HELP機能による操作性の向上 ・2000年問題への対応 		<ul style="list-style-type: none"> ● CAFISシステムの24時間運転 <ul style="list-style-type: none"> ・CAT、GD、CAFISの時間延長 ・G-CAT 端末のCAFISへのオンライン登録 ● LANネットワークの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・営業店を含めた全社ネットワークの推進 ○ LIST-VIEWによる帳票配信 <ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達の迅速化 ・帳票配信の効率化 ・帳票加工の効率化、正確性向上 ● パソコンシステムの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ACCESSを利用したC/S型システムの構築 ・リモート制御によるパソコン管理の負荷低減 ● 個品割賦自動審査システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・与信の平準化、見落としの防止 ● JIC残高登録システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・残高登録の自動化 ● 消費者金融システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・35日サイクルの支払 ・公文書作成システムの再構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● Web、メールサーバーの自社設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ファイアウォールによるセキュリティ強化 ● パソコンホームページの充実化 <ul style="list-style-type: none"> ・新規入会受付 ・諸変更届 ・電子請求書 ・メール発信 ● 携帯電話ホームページの開設 <ul style="list-style-type: none"> ・新規入会受付 ・諸変更案内 ● 郵便カスタマーバーコードの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・郵送費の削減 ● JIC残高登録システムのSTARSへの移行 ● EAN-128によるコンビニ入金の開始 <ul style="list-style-type: none"> ・入金チャンネルの拡大 ● 銀行ATM入金システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・入金チャンネルの拡大 ○ オープン化システムを見据えたディスク、NLPの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● クレジットシステムのオープン化 <ul style="list-style-type: none"> ・ピュアリポベースのクレジットシステム ・GUIによる操作性の向上 ・全システムの完全24時間運用の実現（夜間バッチ更新処理の全面廃止） ・インターネット関連システムとのリアルタイム連携 ・DB項目名の統一等、さらなるパッケージ化の推進 ・運用負荷の低減 ● カスタマーセンターシステムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドシステムの構築 ・アウトバウンドシステムの構築 ・オートコールシステムのリニューアル ● 入会審査システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・電子決裁の導入 ・申込・審査情報の電子ファイル化 ● 情報系システムの導入 <ul style="list-style-type: none"> ・多方面からのデータ分析 ・データに基づいた施策の実行 ● VoIPによる全社内線化 <ul style="list-style-type: none"> ・データと音声ネットワークの融合 ・通信料金の削減 ● PDFによる独自帳票配信管理システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● OC9デスクトップによる統合操作の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・業務画面の起動 ・OC9マイメニュー登録機能 ・マイフォルダの登録 ・マイ（Web）サイトの登録 ・マイアプリ（EXCEL、WORD等）の登録 ・OC9処理終了メールの表示 ・付箋作成 ・OC9業務画面からの付箋貼付 ・カレンダー表示 ● マイメニューからの業務画面の起動 ● OC8画面のリニューアル <ul style="list-style-type: none"> ・画面起動ボタンの一列配列 ・残高表示の詳細化（ショッピング、キャッシング、合計） ・約定日アップ機能による将来請求予定額の表示 ・会員番号等の表示欄クリックによる各種番号のクリップボードへのコピー ・詳細な入金額照会機能（ショッピング、キャッシング、ボー1、分割、リボ別の一括選択機能） ● 振込入金の自動説明・詳細消込 <ul style="list-style-type: none"> ・入金額紹介機能と連動した振込入金の自動・詳細消込機能
FACOM M770/2		GS8200/20	PF8010M	Linux サーバー等	
平成 5年 5月		平成 9年10月	平成14年4月	平成18年1月	
				プライベートクラウド	
				平成26年1月	

2. OC9 (第9次オーシークレジットシステム)

(1) システム体系図



(2) オーシークレジットシステムの特徴

サブシステム	機能概要	サブシステムの特長								
OC9 全般的な特徴	選択パラメータが豊富であり、導入カスタマイズを最小限に抑え、導入期間の短縮、企業にあったシステム提供を実現	OC9 導入各社の様々なノウハウが蓄積されており、導入する企業にあったパラメータの選択が可能 導入する企業は、自社にあったパラメータを選択することにより、柔軟的かつ、効率的なシステム運用を実現								
インフラ構成	構成ソフト(オーシーにて稼動中システム) ・DB サーバー Red Hat Linux ・バッチサーバー MS Windows2012R2 ・CAFIS サーバー Red Hat Linux ・データベース ORACLE 12c ・言語 富士通 NetCOBOL MS Visual Studio 6.0 MS Office ・運用管理 日立 JP1 ・ディスク 富士通 ・ターミナルサーバー MS Windows2012R2	①スケラビリティと高アベイラビリティの実現 ②オープンソースの積極活用 ③COBOLによる現行資産の活用 ④共有ディスク使用による運用手法の多様化 ⑤全業務(業務画面、CAFIS、CD、ATM)の24時間×365日稼動環境の実現 ⑥画面ソフトの共有化によるソフト配信管理の低減(本社内) ⑦ターミナルサーバーによるソフト配信管理の低減(営業店)								
顧客対応サブシステム	インバウンド・アウトバウンドシステムを駆使した顧客電話対応を行う。 ・メニューの常態表示 ・照会、更新ログの取得 ・会員基本情報、契約残高情報の2画面に集約された効率的な情報検索	①オープン系技術での再構築による先進的な業務画面 ②多彩な名寄せを利用した的確な総合与信の実現 ③カード、個品割賦の自動審査による審査の平準化と審査コントロールの実施 外部情報としてCIC、JICを使用 ④日本語導入による見やすい画面 ⑤オートコール情報の与信業務への反映 ⑥照会ログ取得によるセキュリティ強化								
イメージ 自動審査システム	カード、個品割賦/ローンの会員受付、マスタ登録、個品割賦/ローンの請求書作成を行う。 ・商品 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">カード</td> <td style="padding-left: 5px;"> プロパーカード 代行カード 提携カード 法人カード 消費者金融カード </td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">個品割賦</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">証書貸付</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">金融保証</td> <td></td> </tr> </table> ・イメージ操作によるペーパーレス審査統合システム (CIC、JICCとリアル連携による高速審査を実現)	カード	プロパーカード 代行カード 提携カード 法人カード 消費者金融カード	個品割賦		証書貸付		金融保証		①会員受付の即時入力による買回り防止 (新規受付データの債権照会画面への表示) ・会員受付 ・個品割賦売上入力 ・カード情報入力 ・名義入力 ・決裁入力 ②消費者金融カードにおける35日サイクル支払の実現 ③住所コード導入によるファイルの有効利用 ・住所コードの入力又は地区の読みの入力による自動変換 ④個品割賦情報の早期入力による加盟店への即払い
カード	プロパーカード 代行カード 提携カード 法人カード 消費者金融カード									
個品割賦										
証書貸付										
金融保証										

サブシステム	機能概要	サブシステムの特長
	(貸金業法、割賦販売法にも完全対応) ・ 会員受付の即時入力 ・ 営業予実管理 (営業マン別、営業所別、加盟店別) ・ 個品割賦の多彩な支払形態 (均等払、ボーナス併用、ボーナス一括、ボーナス2回、スキップ払、不均等払、78均等払い、元利均等払、元金均等払、定額払い等)	⑤ 営業マン成績の予実管理導入による売上促進 ⑥ 個品割賦/ローンにおける多彩な支払い形態の実現による顧客ニーズの向上
売上サブシステム	カード売上データの入力、及び請求関連マスタへの登録を行うとともに各種売上統計表を作成する。 ・ 売上入力 ・ 売上統計 ・ 様々なパターンのポイントプログラム	① リボルビング、アドオン併用による顧客ニーズの実現と他社との競合力アップ
請求サブシステム	請求処理、カード請求書の作成、及び自振請求処理を行う ・ カード、個品割賦、証書貸付、消費者金融カードデータの一元管理	① データの一元管理による処理効率アップ ② 1年間の仕振状況記録による与信の強化
債権管理サブシステム	会員債権に対する回収、督促を行う。 ・ 回収 (窓口入金、ATM入金、振込入金、FB入金、コンビニ入金) ・ 督促 ・ 途上管理 ・ 各種債権管理資料	① ATM入金による顧客サービス向上 ② ファームバンキングの振込データマッチング機能による自動番号検索 容易な入金説明作業、及び不明入金管理 ③ オートコールによる効率的な督促作業 ④ 途上管理を駆使した未収の事前防止 ⑤ 公文書の自動作成による法的事務の簡略化
加盟店管理サブシステム	加盟店支払、及び加盟店情報の管理を行う。 ・ 加盟店支払い ・ 銀行振込 ・ 手形管理 ・ 各種統計資料 ・ 電子マネー E d y 加盟店開放 ・ 銀聯加盟店開放 ・ 自社加盟店の他クレジット会社への加盟店開放	① 加盟店の即払いによる加盟店サービスの向上 ② ファームバンキング振込による事務負荷低減 ③ 加盟店手数料率の加盟店別/商品別管理による運用性の向上
マスタメンテナンスサブシステム	各種マスタのメンテナンスを行う。	① 変更依頼票にあわせた効率的画面 ② 変更履歴の取得によるセキュリティ対策
経営管理サブシステム	各種収益の把握を行う。 ・ 営業所別収益 ・ 商品別収益 ・ 加盟店別収益	① 粗利益レベルの収益把握 ② 手数料変更稟議の自動作成による事務作業の効率化

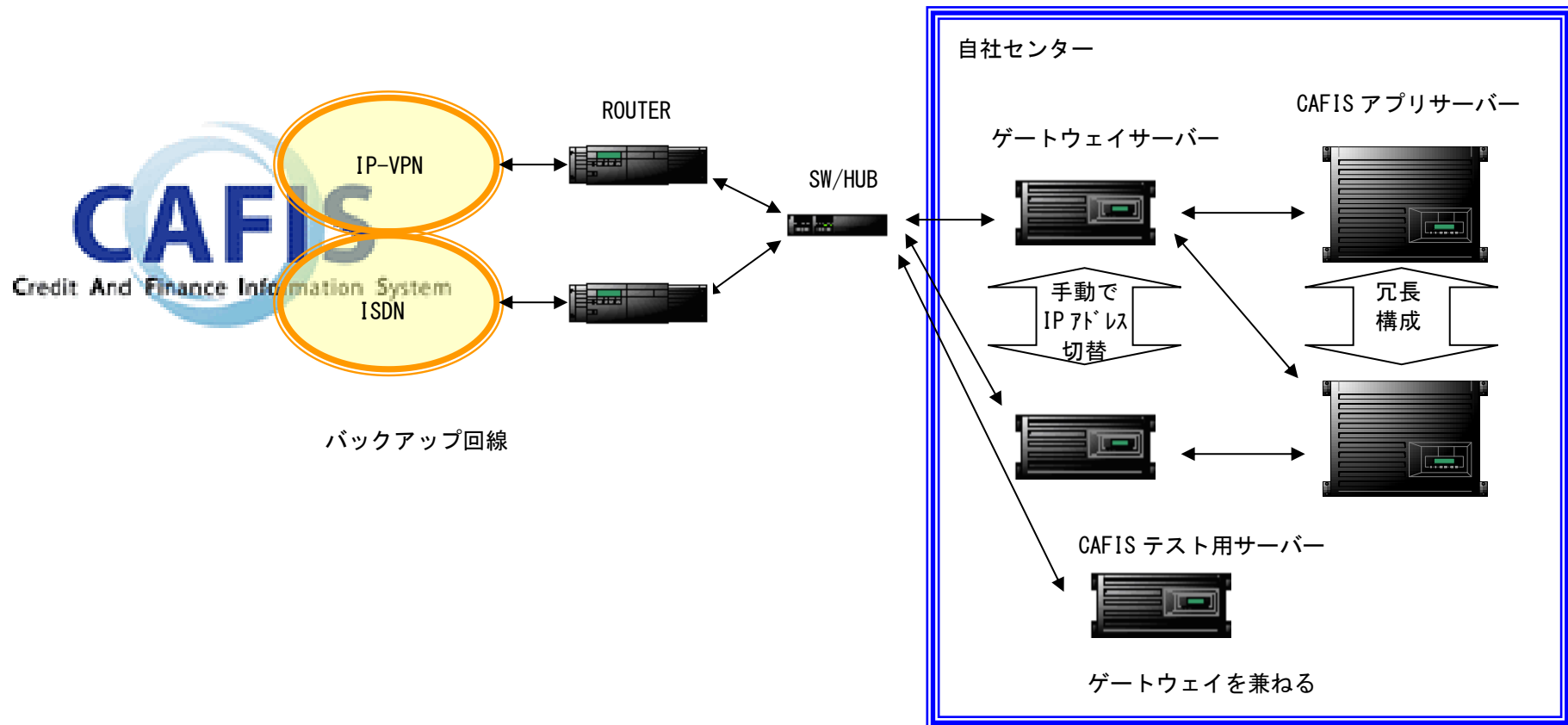
サブシステム	機能概要	サブシステムの特長
ネットワークサブシステム	<p>各種ネットワークの接続を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社CD接続 ・ 自社ATM接続 ・ CAFIS（被仕向、仕向） ・ JCN（被仕向、仕向） ・ 3Dセキュア自動エンロールメント連携 ・ IVRシステム ・ ファームバンキング （加盟店支払い、ショートキャッシング振込依頼、給与） ・ CICオンライン接続システム、残高登録システム ・ JICCオンライン接続システム・残高登録システム ・ コールセンターシステム（インバウンド・アウトバウンド） ・ WEB入会受付、請求書閲覧、後リボ・後分割申請 ・ E d yギフト連携 ・ JALマイレージ連携 ・ a uポイント連携 	<p>①CAFIS接続によるCD相互利用（信販、デパート、銀行） 接続企業マスタへの登録を行うことだけで、対外的接続を行える仕組みとなっており、ユーザー操作のみで、対外接続を実現可能。 色々なパターンのなりすまし不正売上や、現金化を即時に判定し、被害を最小限に抑えることが可能です。 3Dセキュア、セキュリティーコードのCAFIS電文にも完全対応</p> <p>②IVRシステム（自動音声処理）による利便性の向上 （テレフォンキャッシング、カード紛失・盗難の24時間受付、請求額照会、電話による暗証番号変更 etc）</p> <p>③ファームバンキングによる事務負担低減</p> <p>④CICオンライン検索、JICCオンライン検索による事務効率のアップ</p> <p>⑤自動運転によるCIC、JICC残高登録システムの運用</p> <p>⑥コールセンターシステムによるCRMの向上</p> <p>⑦WEBによる入会受付、請求書の閲覧、新規利用明細表示による利便性の向上</p>

3. CAFIS 接続システム

(1) 機能概要

CAFIS ネットワークとの IP 接続を行いショッピング・キャッシングのオーソリチェックを行う

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

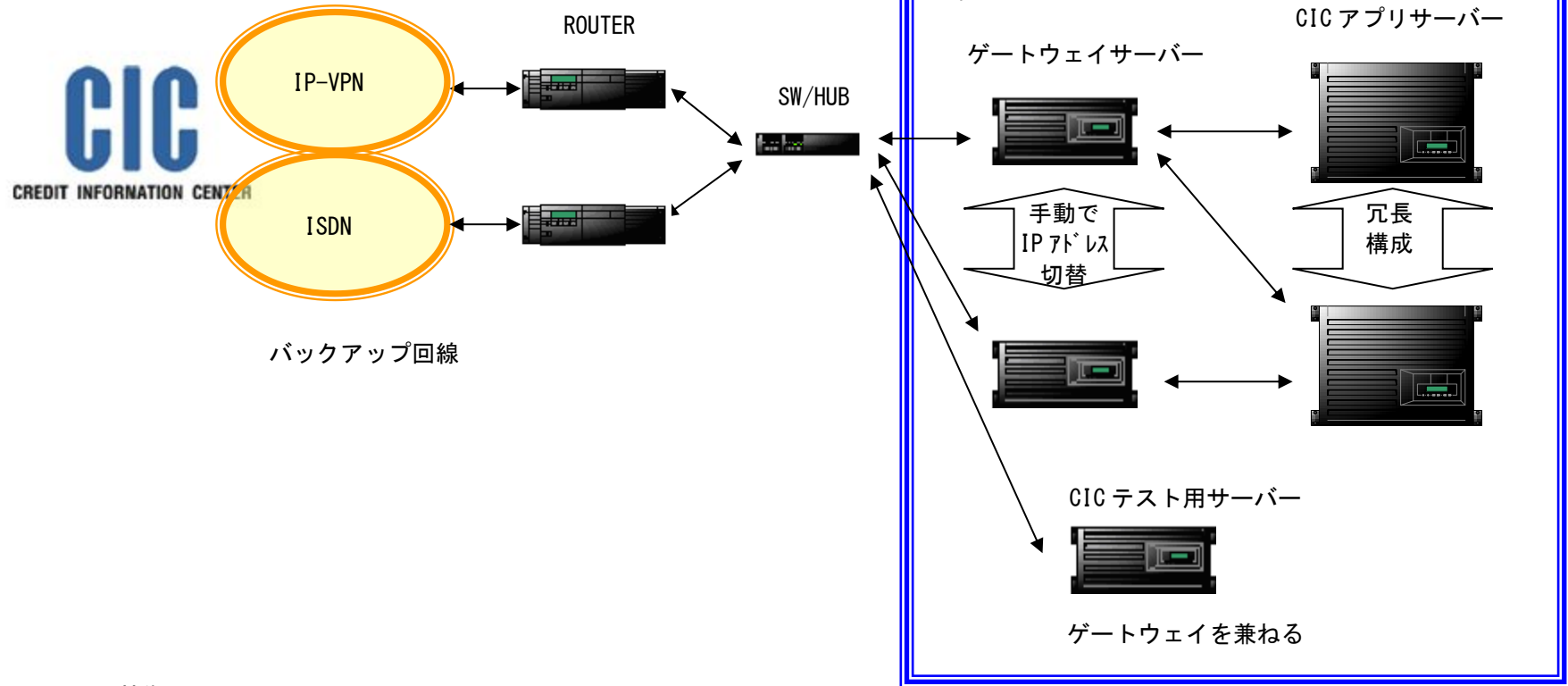
- ① 被仕向・仕向業務に対応
- ② 様々な視点からの不正検知システムを実現
- ③ IP接続によるテスト回線の確保
- ④ オン中ノンストップでのプログラム入れ替え
- ⑤ ミラーディスクを利用した、DBサーバーリポート時におけるノンストップ24時間運用の実現

4. CICオンライン接続システム

(1) 機能概要

IP回線を介してCICとのCPU接続を行い個人信用情報の検索を行う

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

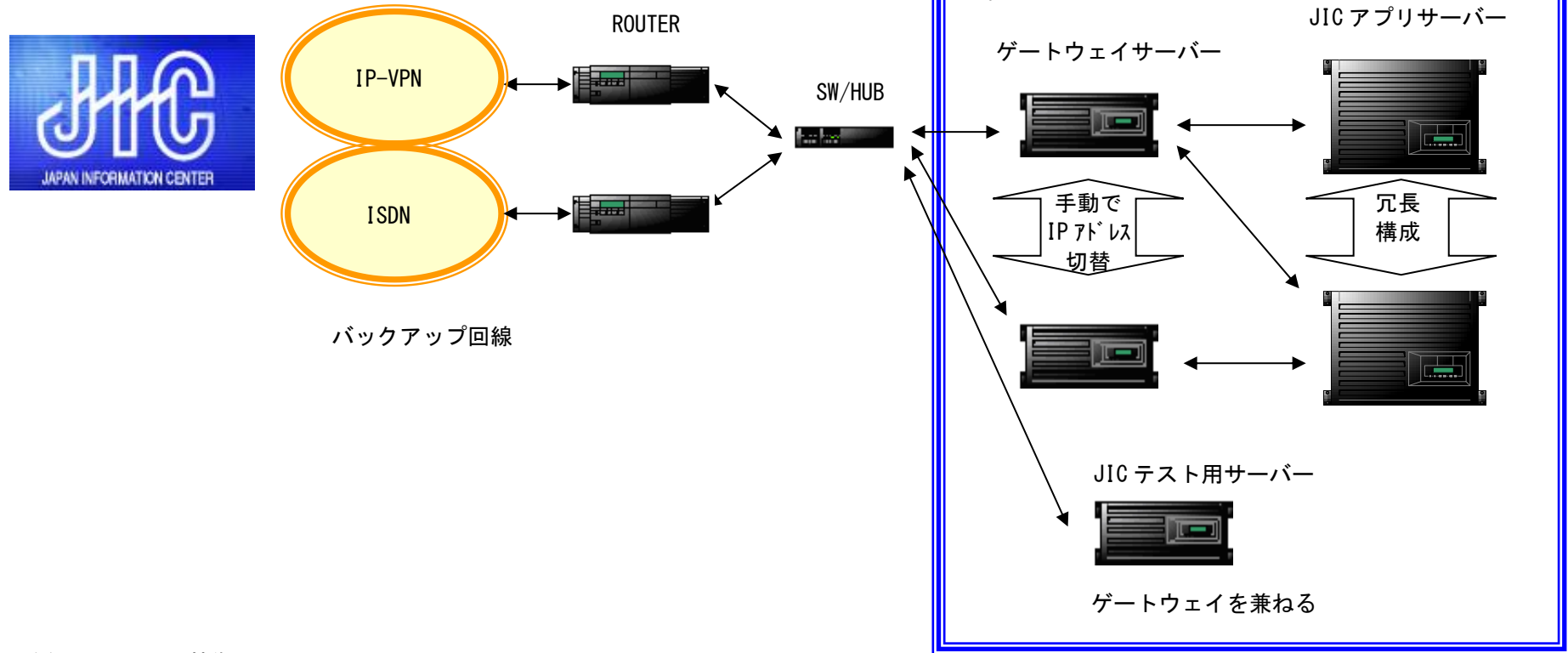
- ① データベース連携、キュー連携、テキスト連携、回線連携等、既存システムとの多彩な連携が可能
- ② 過去照会データを保留し、そのデータの再印刷が可能
- ③ CIC照会画面はデータを送信すると、印刷を待たずに開放されるため、次の照会を連続して行うことが可能
- ④ 他システム（例：自動審査システム等）との融合可能
- ⑤ IP接続によるテスト回線の確保

JICC (STARS) オンライン接続システム

(4) 機能概要

IP回線を介してJICCとのCPU接続を行い個人信用情報の検索を行う

(5) システム体系図



(6) システムの特徴

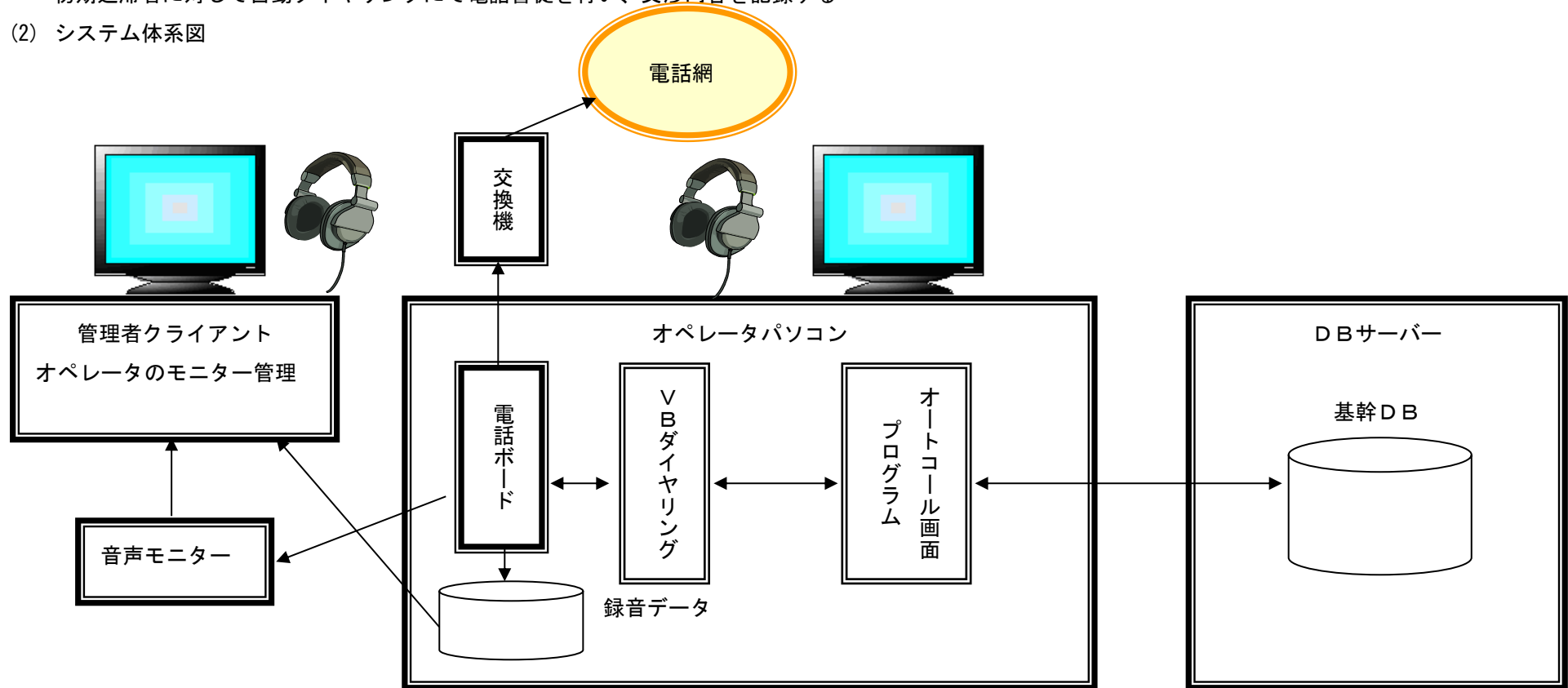
- ① データベース連携、キュー連携、テキスト連携、回線連携等、既存システムとの多彩な連携が可能
- ② 過去照会データを保留し、そのデータの再印刷が可能
- ③ 他システム（例：自動審査システム等）との融合可能
- ④ IP接続によるテスト回線の確保

5. オートコールシステム

(1) 機能概要

初期延滞者に対して自動ダイヤリングにて電話督促を行い、交渉内容を記録する

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

- ① 基幹システムと一体化したシステム→システムの単純化、入金等の処理的タイムラグの防止
- ② 名寄せを活用した重複架電の防止（同一人物に何回も督促の電話を架けることがない）
- ③ 返電時の架電履歴照会によるオペレータ特定
- ④ 多彩な管理者向けオペレータ管理ツール（リアルモニター、録音モニター、各種管理表）

(4) 導入条件

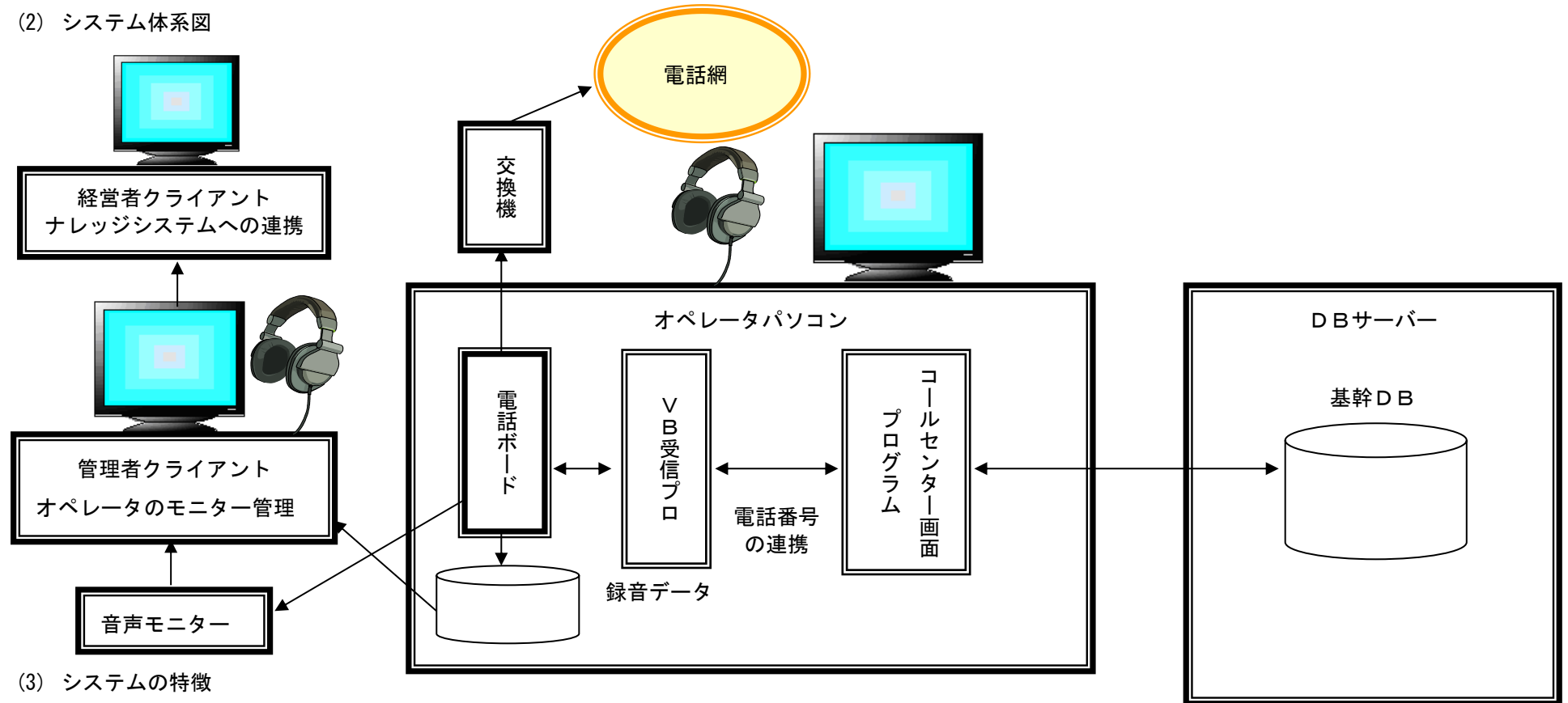
- ① 富士通交換機、電話ボード または 沖電気製交換機(CTstage)

6. コールセンターシステム

(1) 機能概要

顧客からの電話に対して着信者表示、会話録音、各種申請資料の印刷等を駆使してワンストップ対応を可能とし、また、クレーム情報を含めて全社的な情報共有を実現する

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

- ① 安価なコールセンターシステムの構築
- ② 受電・架電履歴照会による電話状況の把握
- ③ ナレッジシステムへの連携による経営トップ層への報告・状況把握
- ④ 各種届出用紙の印刷（送付先住所も自動印刷）

(4) 導入条件

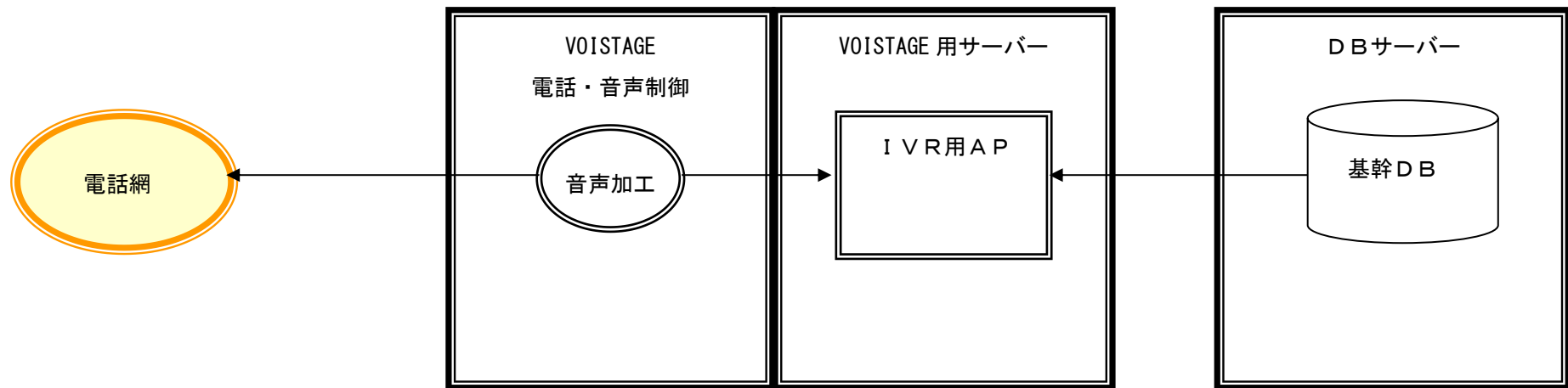
- ① 富士通交換機、電話ボード または 沖電気製交換機(CTstage)

7. I V Rシステム

(1) 機能概要

顧客からの電話に対して自動応答を行い、テレフォンキャッシング、紛失・盗難カード 24 時間受付（音声録音）、当月請求額問い合わせ、暗証番号変更業務を無人で行う

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

- ① 擬似プッシュ電話からのダイヤルキー入力可
- ② V Bプログラミングによる機能拡張
- ③ 自社オペレータによる音声録音

(4) 導入条件

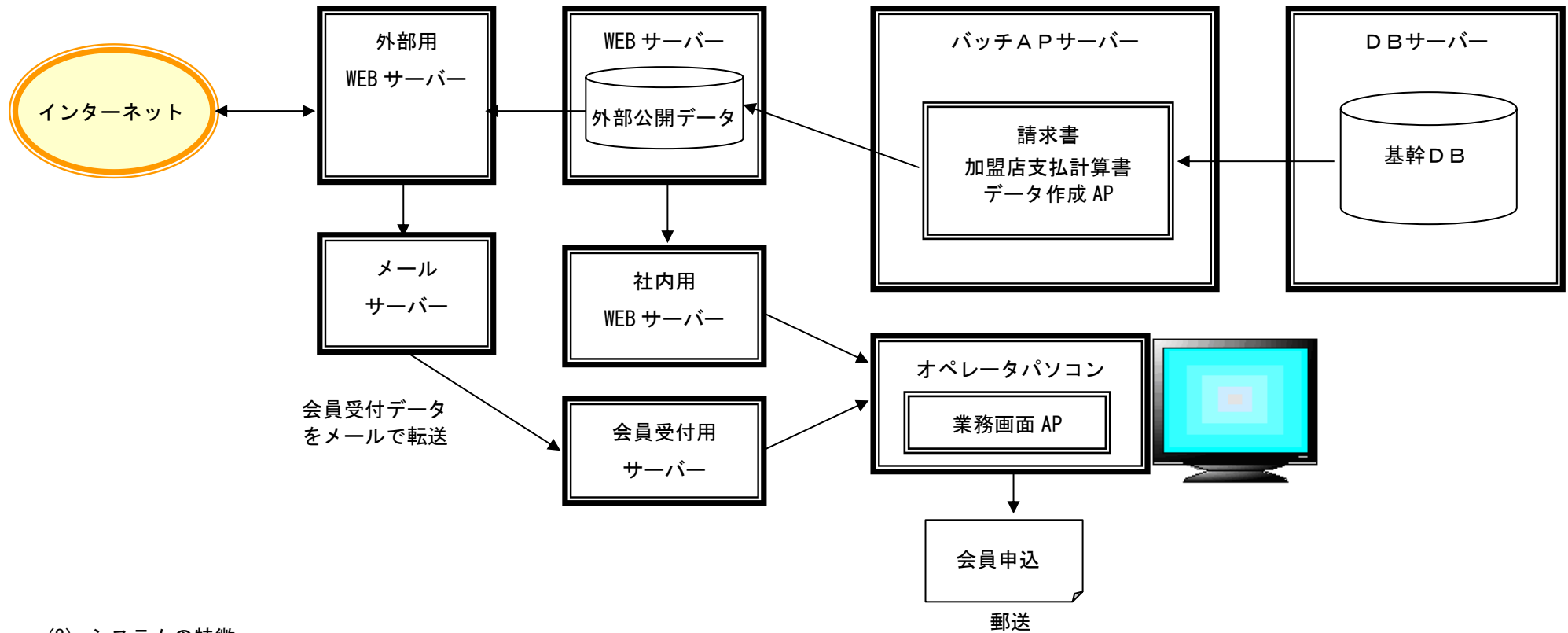
- ① VOISTAGE 自動音声応答装置 (NTT DATA)

8. WEBシステム

(1) 機能概要

インターネットを介して新規会員受付、請求書閲覧、新規利用明細閲覧、あとリボ・あと分割受付、住所変更等の業務を行う

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

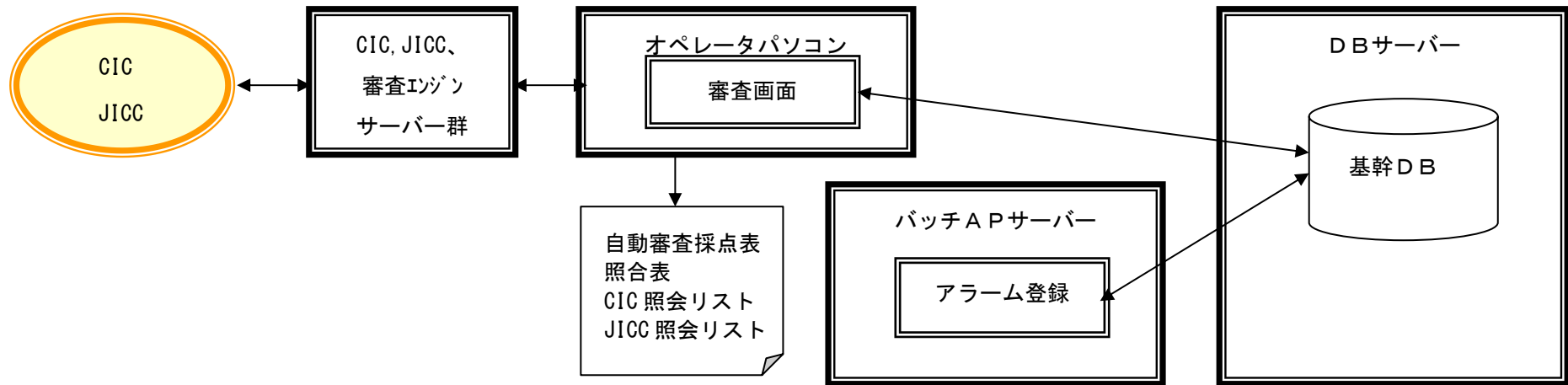
- ① PostgreSQL 使用による費用低減
- ② DB内データの暗号化によるセキュリティ強化
- ③ 会員と同一請求書閲覧による顧客対応
- ④ パソコン・携帯による会員申し込み可
- ⑤ 請求書・加盟店支払計算書の控えとしても活用
- ⑥ 3Dセキュア対応

9. 自動審査・途上管理システム

(1) 機能概要

自動審査でリスク会員の入会を防止し、入会後の途上管理にて延滞ロスの軽減を図る

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

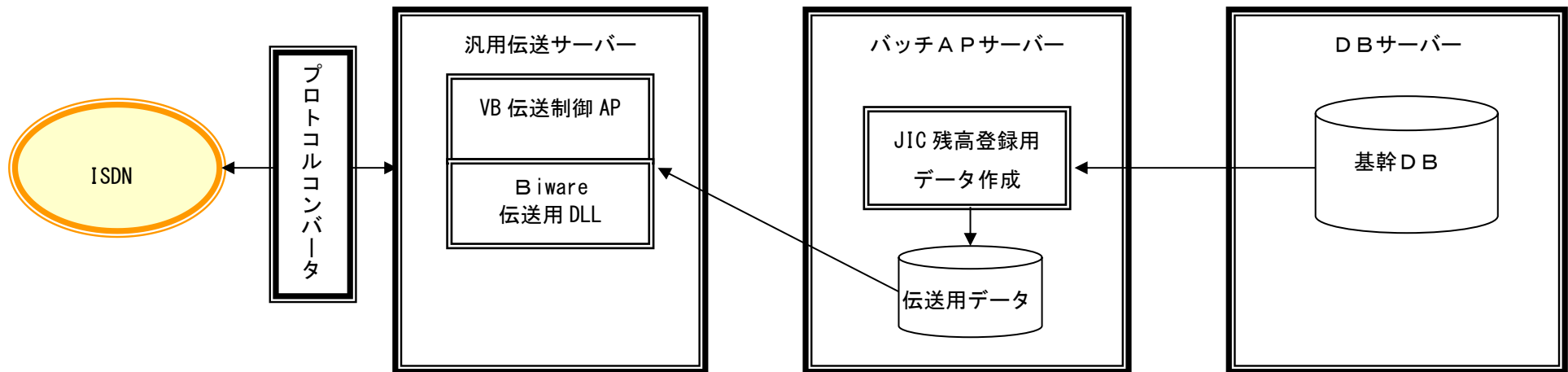
- ① 多彩な審査項目による精度の高い自動審査
- ② 審査基準の平準化
- ③ 審査用画面から自社データ、CIC, JICCの同時照会
- ④ 多彩な基準評点による精度の高い途上管理
- ⑤ 限度額制約による貸倒損失防止
- ⑥ 貸金業法、割賦販売法に対応した審査基準を実現

10. JICC残高登録システム

(1) 機能概要

JICCへの属性・貸付・入金情報のデイリー登録を行う

(2) システム体系図



(3) システムの特徴

- ① 自動データ作成・自動伝送による運用負荷の低減

(4) 導入条件

- ① intercom Biware